

三重県知事 へ

(申請者) 所在地 三重県津市広明町13番地
名称 三重県庁株式会社
代表者職氏名 代表取締役 三重 太郎

令和8年度中堅・中小企業高付加価値化投資促進補助金交付申請書

中堅・中小企業高付加価値化投資促進補助金の交付を受けたいので、中堅・中小企業高付加価値化投資促進補助金交付要領第6条の規定に基づき、下記のとおり交付申請書を提出します。

記

- 事業計画名 申請する事業の特徴等を踏まえて事業内容がわかる計画名としてください
[事業の種類： 製造業型・サービス産業型] ※併願不可
- 事業に要する経費 150,000,000円
うち補助対象投資額 50,000,000円
※資金支出計画明細書「補助対象投資額」の「合計」
- 補助事業の内容等
別紙 事業実施計画書のとおり
- 添付書類
(1) 法人に係る定款、登記事項証明書及び役員一覧表
(2) 最近3年間の決算書（附属明細書を含む）
(3) 三重県の県税の納税証明書（全ての県税に滞納が無いこと）
(4) その他必要とする書類

連絡先・担当者
(所属・職氏名・電話・FAX・e-mail)
三重県津市広明町13番地
三重県庁株式会社
管理課 三重 次郎
TEL : 059-224-〇〇〇〇
FAX : 059-224-□□□□
E-mail : miejirou@pref.mie.lg.jp

(別紙)

事業実施計画書

1 企業等の概要

(1) 企業の名称等

名称	三重県庁株式会社	代表者名	代表取締役 三重 太郎
所在地	三重県津市広明町 13 番地	資本金	10,000,000 円
設立年月日	令和元年 1 月 1 日	従業員数	(単体) 50 人
業種	輸送用機械器具製造業	主要取引先	〇〇〇〇株式会社
企業規模	中堅企業者 ・ 中小企業者 (※該当する方に○)		

(2) 主要な事業所の概要

名称	所在地	操業開始年月	事業従事者数	主要な事業内容及び生産品目等
本社工場	三重県津市広明町 13 番地	令和元年 1 月	30 人	金属加工 自動車部品
津第一工場	三重県津市〇〇町 〇番地	令和 2 年 2 月	10 人	金属加工 自動車部品
津第二工場	三重県津市□□町 □番地	令和 3 年 3 月	10 人	金属加工 自動車部品
計	—	—	50 人	—

2 事業の概要

計画の概要	(事業分野) 申請する補助事業の事業分野を記載してください。 (計画の概要) 申請する補助事業の計画について、簡潔に記載してください。
実施場所	(事業所名称) 三重県庁株式会社 本社工場 (所在地) 三重県津市広明町 13 番地
(1)現在の業務内容 (自社の特徴、業界における立ち位置、主要製品・サービス、主たる顧客) 現在の業務内容について、自社の特徴、業界における立ち位置、主要製品・サービス、主たる顧客等を含めて詳しく記載してください。	

(2) 補助事業により実施する事業の概要 (製造する製品又は部材、提供するサービスの概要)

① 該当分野等 (該当分野について○で囲むこと)

	製造業型 (1つ以上)	(高度化技術) 1 デザイン開発 2 情報処理 3 精密加工 4 製造環境 5 接合・実装 6 立体造形 7 表面処理 8 機械制御 9 複合・新機能材料 10 材料製造プロセス 11 バイオ 12 測定計測 (成長分野) 13 グリーン・デジタル関連 14 ライフイノベーション関連 15 食品関連 16 高度部材関連
	サービス 産業型	(集客・交流施設) 17 体験交流機能 18 地域製品の加工または販売機能 19 飲食または宿泊機能 (地域課題の解決) 20 地域課題解決への寄与 ※17 から 19 のうち 2 つ以上、若しくは 17 から 19 のうち 1 つ及び 20 に該当 することが必要です。

② 事業の概要

申請する補助事業の事業内容を記載してください。

(3) 事業を取り巻く市場及び顧客の動向と自社の状況

補助事業を進めるにあたり、市場・顧客の動向や自社の状況について記載してください。

(4) 自社の強みや競合他社との優位性（事業の付加価値、独自性、革新性等）

補助事業を実施するにあたり、自社の強みや競合他社との優位性について記載してください。

(5) 今回の投資により得られる効果（経済効果、雇用創出効果等）

補助事業を実施することで得られる効果について記載してください。

注 必要に応じ説明資料を添付すること

3 事業スケジュール

区 分	実 施 時 期	備 考
事業着手日	令和8年 9月 1日	
事業完了日	令和9年 1月 31日	

4 投資及び資金計画

(単位:千円)

区 分	投資額	調 達 方			借 入 金	借 入 金	借 入 金
		自 己 資 金	補 助 金、 奨 励 金 等	借 入 金			
建 物 及 び 附 属 設 備	100,000	20,000	10,000	70,000			
機 械 設 備 等	50,000	22,500	7,500	20,000			
そ の 他							
合 計	150,000	42,500	17,500	90,000			
※補助対象 投資額	50,000	22,500	7,500	20,000			

当補助金の交付申請金額も含めて記入してください。

注 投資額等については、消費税及び地方消費税相当額を差し引いた金額を記入してください。

5 当該拠点における雇用計画

(単位:人)

区 分	計 画					備 考
	計画申請時 (R8.4)	事業完了時 (R9.1)	完了後1年 (R10.1)	完了後2年 (R11.1)	完了後3年 (R12.1)	
事 業 従 事 者	30	31	32	32	33	
常用雇用者 (無期・高齢継続雇用)	24	25	26	26	27	
非常用雇用者 (有期雇用)	3	3	3	3	3	
その他の事業従事者 (派遣社員・役員等)	3	3	3	3	3	

6 今回の事業実施による3カ年間の事業収益（計画）

（損益計算）

（単位：千円）

		計算式	直近期末 （申請時）	1年目	2年目	3年目
売上高	A	（全体）				
		（補助対象事業）				
売上原価 （商品・材料等仕入高）	B	（全体）				
		（補助対象事業）				
売上総利益	C	A - B （全体）				
		（補助対象事業）				
販売費及び 一般管理費	D	E～Iの 合計				
D 経費の 内訳	広告宣伝費	E				
	人件費	F				
	家賃	G				
	減価償却費	H				
	その他経費 （通信費、消耗品費、光熱水費等）	I				
営業利益	J	C - D				
営業外収益	K					
営業外費用 （支払利息等）	L					
経常利益	M	J + K - L				

申請時における直近期末の決算状況及び全体・申請補助事業の事業収益の見込みを記入してください。

※ 「直近期末」は、補助金事業実施の前年度期末決算（実績又は見込み）、1年後は補助金事業実施年度末決算（計画）を記入してください。なお、創業まもなく、当該年度の期末を迎えていない場合は、直近期末欄に応募時点の見込み数値を記入し、1年後以降の計画額（見込み）を記入してください。

（貸借対照）直近期末（令和〇年3月31日）

資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
		固定負債	
固定資産		負債合計	
		純資産の部	
その他		純資産合計	
資産合計		負債・純資産合計	

7 資金支出計画明細書

(単位：円)

経費区分	品目	仕様	数量	単位	単価	補助事業に要する 経費（税抜き）	補助対象投資額 （税抜き）	備考
機械設備等	機械	精密加工機 ABC-1234	2	台	25,000,000	50,000,000	50,000,000	
	小計							
その他								
	小計							
合計						50,000,000	50,000,000	